

名古屋城バリアフリーに関する市民討論会

報告書

令和5年9月

名古屋市

目次

1	開催概要	1
	(1) 趣旨	1
	(2) 概要	1
2	市民討論会当日の記録	2
	(1) 当日の質問や意見一覧	2
	(2) 市民討論会に参加しての感想	5
3	当日配布資料	
	・ 討論会冊子	7
	・ 注意事項（名古屋城バリアフリーに関する市民討論会 ご参加にあたってのお願い）	23
	・ 質問・意見用紙	24
	・ 名古屋城バリアフリーに関する市民討論会 感想記入用紙	25

1 開催概要

(1) 趣旨

①目的

復元する木造天守への昇降技術の設置について、名古屋市の方針の参考とするため、市民から意見を聴取するもの

②参加者

無作為に抽出した名古屋市に居住する18歳以上の5,000人に「名古屋城バリアフリーに関するアンケート」の調査票とともに市民討論会への参加申込書を郵送し、その参加申込書を返送してきた市民を対象とした。

(2) 概要

①日時、会場、参加人数

日付	時間	会場	参加人数
令和5年6月3日(土)	14:00~16:10	中区役所会議室	36名

②次第

1. 開会

2. 講演

講師：名古屋工業大学名誉教授 麓 和善 氏

タイトル：「名古屋城木造天守復元の理念・手法・意義」

3. 名古屋市からの説明

「名古屋城木造天守復元とバリアフリー」

4. 討論会

有識者

愛知産業大学非常勤講師 堀越 哲美 氏

名古屋工業大学名誉教授 麓 和善 氏

一般財団法人バリアフリー総合研究所 UDラボ 東海 代表理事

阿部 一雄 氏

5. 閉会

2 市民討論会当日の記録

(1) 当日の質問や意見一覧

質問・意見
<p>・現存天守 12 城などで名古屋城のようなバリアフリー計画を持っている城はあるのか？</p> <p>・車いすでまわる場合には車輪などの汚れを落す方法は考えているのか？</p> <p>・車いすだけでなく、耳や目が不自由な人への対策が知りたい</p> <p>・昇降機を使う場合、定員があると思うが、健常者および障がい者の城内滞在時間はいかほどの試算しているのか？</p>
<p>お話を聞き、復元されると城としては日本レベルでは無く世界に発信しても良いレベルの感じを受けました。であればそれ相応の CM をする必要はありませんか</p> <p>かなりの投資をするのですから工事中も含めて本格的木造建築ですので世界に発信してお客をかくとくしてほしい</p> <p>「ヤリカンナ」の実演を見た事が有ります。そんな事も考えられませんか。少しでも早くリターンを取って下さい</p>
<p>麓先生のお話しをお聞きし、名古屋城が世界に誇れる建造物であったことがわかり、木造天守の復元に対してワクワクする気持ちになった。バリアフリーに関しては、多くの方に見てもらえる環境づくりなので進めていただきたいですし、復元への配慮がなされてるので良いと思いました。</p> <p>「世界に誇れる」名古屋城の復元についてもっと PR していただくと良いと思いました。</p>
<p>イメージ VR を見たが車いすの為に、宝物館を新に作って・・・天守へ上がれない人の為に VR や写真・ビデオ等で、対応してもらう</p> <p>バリアフリーを作成したら毎月のメンテ費用がかかる文化財価値が低くなってしまふ。エレベーター等は作る必要はない</p>
<p>バリアフリー昇降技術公募に選ばれなかった技術と最優秀者との差は？最優秀者が選ばれた決め手は？？同様の技術はあると感じたし、サイズも決まっていないようで疑問に感じた</p>
<p>①隅櫓の公開する期間を多くしてほしい 西北隅櫓は弘前城より大きい等と上手に宣伝して集客を計る</p>
<p>現在の技術では対応できないこともあり、現時点で完成というものではなく、将来的にバリアフリーの機材は更なる技術の進歩があれば見直していくことが必要。また、建物の設備という面ではなく、身体機能をアシストするパワースーツなどの発達が進んでいけば、遠い将来は設備を撤去することも可能かもしれない。</p>
<p>復元された場合、“世界遺産”登録も視野に入れているのでしょうか？バリアフリーの取組は世界遺産となり、世界の人々に見ていただく上においても非常に重要な果題だと思います。名古屋の地に世界にほこれる、城郭建築物の復元を希望します。</p>

質問・意見
<ul style="list-style-type: none"> ・再建をするなら完全復元をめざしてほしい。 ・昇降の設置はやめてビデオでの視聴にしてほしい
<p>お城がとても好きなのでせっかく忠実な再現が可能な城郭で余計なものを設置しなければならないのは非常にざんねんでなりません…</p> <p>あの美しいお城の内観が失われてしまうことを、悲しく思わない人がいることが不思議なくらい。まずはそこにあることが大切で、と思うのですが、まあでも法律もあるんですね…ということで1階まで希望です。人間生まれてから死ぬまで平等なことなんて1度だっていないんですから、境遇を享受して、できるはんいで生きていきたいし、そうしてほしいです。復元ものすごく楽しみです 本丸御殿も何度行っても楽しいので…！</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・復元期間はどのくらいかかりますか ・予算等が知りたいです 全体の予算 昇降機単独の予算
<p>話を聞いて、このような素晴らしい名古屋城を平等に見ていただきたいので、是非最もベストな方法を見つけ出し、お城全部を見ていただきたいものです。</p>
<p>城郭の復元と合わせて内部の展示品も重要と感じますが(調度品など?)1階のみバリアフリーにするだけでも魅力として充分なのでしょうか?各階の目玉展示のようなものはあるのでしょうか?現状の計画はどのようなものかによって費用対効果が違うと思うのですが。</p>
<p>付加設備の方針について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外付けのエレベーターは計画しないですか ・今の計画で5階まで付けるで良いか ・エレベーターのスピードはどれ位、一度に障害者が20人来たらどれだけ時間がかかるか ・担架・ストレッチャーは乗るか ・障害者差別解消法が2024.4.1に一部改正される 合理的配慮の提供することは民間事業者でも義務化するがそのことをどう思うか ・アンケートの結果をどう思うか ・計画変更の方針など教えてください
<p>天守の完全復元が守られれば、バリアフリーの設備 etc は、もう少し柔軟に考え、誰れもが、平等に楽しめるような、名古屋城復元としてほしい。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ①エレベーターにはストレッチャーでの移動は可能か ②柱にCLTを利用する事はできないか ③トイレの設置について ④総コスト?500億円~600億円 ⑤木材は高くないのか 1本409万円

質問・意見
<ul style="list-style-type: none"> ・エレベーターの設置は決定しているのか？個人的には文化的価値を高めるためにも不要であっても良いと思う。 ・災害時等のひなんをする場合は提案エレベーターではひなんが困難ではないか？どのようなひなん想定、経路等なのか？ ・今回の討論会とは別に障害者に意見を求める事は今後あるのか？ ・市民討論会は今回以降は開催する見込みはあるのか？
<p>・「史実に忠実な」という定義はとても良くわかり、名古屋城が持つ歴史的意義価値も理解できました</p> <p>・一方、耐震や消防の要請に基づき、様々な現行制度への適合も要することがわかり、その両立に向けて努力している皆様に感謝しています。</p> <p>という状況なので本討論会で何か意見対立しているのか？その問題設定が良くわかりません。特に、「感想用紙」に昇降技術を □設置しない □1階まで という選択が用意されていることがとても不自然であり、フシギです。両立させていくのではないのですか？</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・忠実に復元すれば新築でも文化財になるのか ・家康は年老いても自力でのぼっていたのか？ ・完全な木造天守を見てみたい
<p>①名古屋城周辺の特別史跡としての整備計画全体像を考えて下さい 本丸御殿とあわせて、それ以外の建物などの復元もあるのでしょうか</p> <p>②バリアフリーは設備(エレベーター)でなければいけないのでしょうか？シェルパーやみこしなどで運ぶことで、日本人らしいおもてなしもできるし、雇用も確保できると思います。</p>
<p>木造建築の材について…説明に出なかったのですが、材木日本国内において木造建築は外国材や合材が多用されていると聞いた事がありますが、復元において、日本の材なのか外国の材なのか、又焼失する前と同じ種の銘材銘木が使用されるのか気になります。材料の産地とかも気になります。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・他の城の天守にはバリアフリー設ビはあるのか。あるとして、エレベーターは設置されているのか？ ・エレベーターは史実に忠実に復元するというコンセプトに反するから、今回のプロジェクトは例外で進めるべきという意見はこれまでなかったのか？
<p>各方面の方々のご説明、ご苦勞有難うございます。今回のバリアフリー討論会で1つ足りない部分についてご説明お願いします 建設費用について単純に現在の総建築費(概算は?)バリアフリー追加する建築費は?費用対効果の検証をお願いします。税金を使いますので!!</p>
<p>バリアフリーは反対。史実に忠実なら検討の余地は無し。しかし、忠実に再築するのなら、見学を可能に(拝観)するのもそもそも要検討。消火設備や火災報知器等、忠実でもない部分もある。おそらく、若干の耐震補強もするし、現在の土台も使用するだろう。…その事と、バリアフリーは別問題</p>

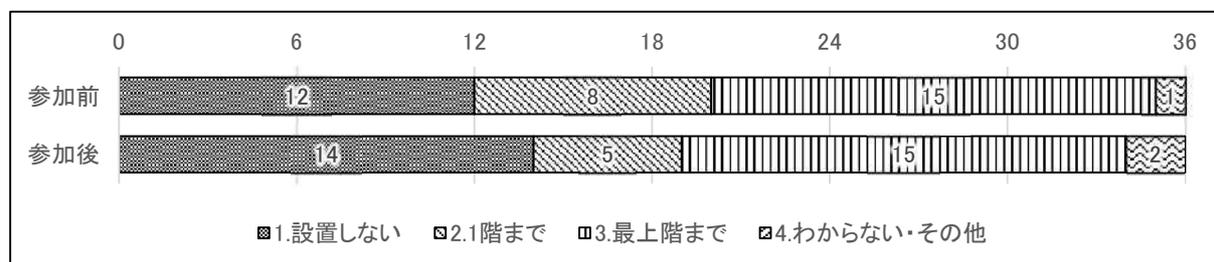
(2) 市民討論会に参加しての感想

問 公募により選定された最優秀者の昇降技術の設置について（市民討論会前・参加後）

公募により選定された最終者の昇降技術の設置について、市民討論会前は回答の多い順に「最上階まで」15件、「設置しない」12件、「1階まで」8件、「わからない・その他」1件でした。

市民討論会参加後も順位は変わらず「最上階まで」15件、「設置しない」14件、「1階まで」5件、「わからない・その他」2件の順でした。

市民討論会前と参加後の変化をみると、「最上階まで」は変化しなかったものの、「設置しない」が2件増加、「1階まで」が3件減少、「わからない・その他」が1件増加するなど、計8件（23%）が変化しました。

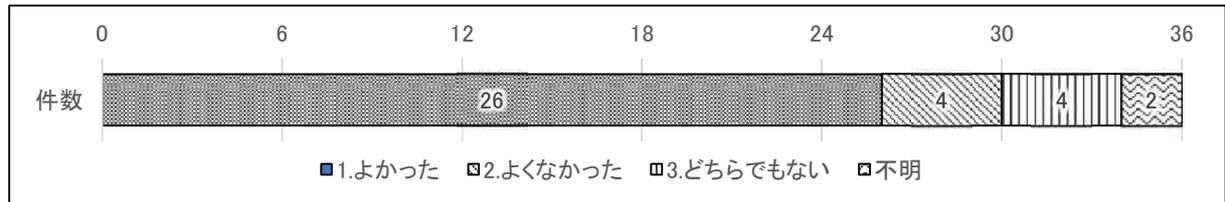


(参考資料) 公募により選定された最優秀者の昇降技術の設置について（参加前後で変化した8件の内訳）

		参加前				
		1. 設置しない	2. 1階まで	3. 最上階まで	4. わからない ・その他	合計
参加後	1.設置しない		2	1		3
	2.1階まで				1	1
	3.最上階まで	1	1			2
	4.わからない・その他		1	1		2
合計		1	4	2	1	8

問 討論会に参加して

「よかった」が26と大半を占める一方、「よくなかった」は4件ありました。その理由として、自由記述から運営面に対する疑問（討論会の目的が分からない、時間が少ない、など）、市民への事前説明や情報提供の必要性に対する意見がありました。



	1. よかった	2. よくなかった	3. どちらでもない	不明	合計
件数	26	4	4	2	36

全体を通して：運営についてよくなかった点（自由記述より4件）

- ・討論会？なにも議論してないんだが
- ・討論会の前に同じような説明会をする必要があると思う。
- ・「多様な視点がある」との市の回答を頂きましたが、その「多様な視点」は全く紹介されていないことに運営の不自然さがあります。市民の声を聞くのはとても大事ですが、情報をきちんと整理して提示して頂かないと相互に実入りは少ないなと感じました。
- ・バリアフリーに対する2つの反対の意見があるなかで討論する時間が少なかったと思う。昇降技術を入れるのなら中途はんぱにならないようやりきっていただきたい。入れないのならば障害者の方が満足できる説明をして欲しい。